

20
04

Annual Report

2004年度 シティグループ 営業の概要及び連結財務情報
2004年度 シティバンク、エヌ・エイ 在日支店 概要

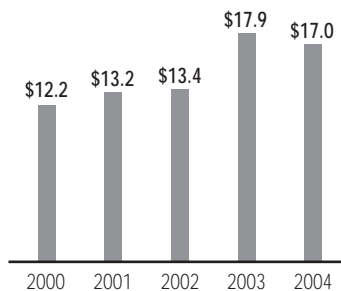


営業の概況

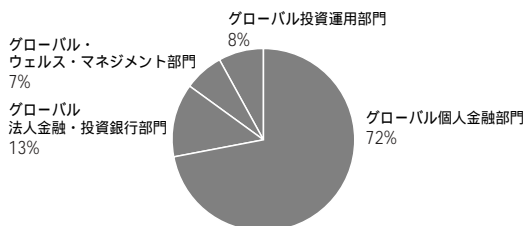
2004年度の概要

シティグループの基本的な強さは、そのグローバルな展開、販売網、一流のブランドおよび幅広い顧客関係にあります。これらの強さが結合して、2004年度は170億5,000万ドルの純利益を計上しました。下記の表に示されているように、利益は、商品と地域の両方で非常に多様化しています。2004年度の普通株主資本利益率は、17%でした。2004年度の実績には、2004年第2四半期のワールドコムと訴訟引当費用に関連する49億5,000万ドルの税引後費用が含まれています。実績は、またサンバに対する当社の株式投資の売却益、税引後756百万ドルを反映しています。このような費用と利益の影響額を除外すると、純利益は19%の増加、普通株主資本利益率は、20%の増加でした。

継続事業利益
(単位：10億ドル)

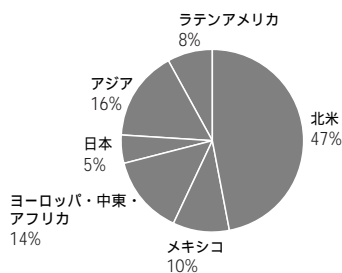


2004年度継続事業利益
事業セグメント別構成比*



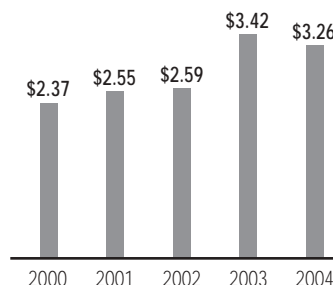
*自己勘定投資活動(743百万ドルの利益)、本社事項/その他(56百万ドルの損失)を除く。

2004年度継続事業利益
地域別構成比*



*自己勘定投資活動(743百万ドルの利益)、本社事項/その他(56百万ドルの損失)を除く。

継続事業利益：希薄化後1株当たり利益
(単位：ドル)

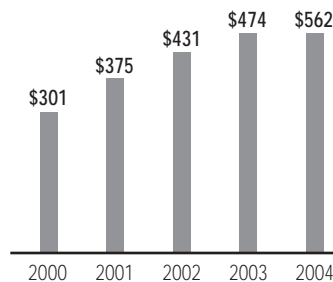


当社は、2004年度も戦略的買収を通じて当社の事業基盤の強化を続けました。当期の買収には、韓美銀行、ワシントン・ミューチュアル・インクの消費者金融事業および既に発表した案件で、規制当局の承認待ちとなっているテキサス州のファースト・アメリカン・バンクの買収があります。さらに、当社は、秩序ある資本配分を維持し、長期的に見て中核でない事業の処分を発表あるいは完了しました。この中には、サンバに対する持分投資の売却、シティキャピタルのトランスポーターション・ファイナンス事業の売却(約1億ドルの税引後利益)および電子資金振替事業の一部の売却(180百万ドルの税引後利益)が含まれます。

収入は、2003年度から11%増加し、862億ドルに達しました。北米と国際部門の収入は、それぞれ10%と18%増加しました。収入の増加は、組織的拡大と新たな買収によるもので、当社のグローバル個人金融部門が15%成長したことに支えられました。収入の増加は、カード部門、トランザクション・サービス、スミス・バーニーおよびグローバル投資運用部門の二桁成長を反映しています。株式の時価評価額の増加により、自己勘定投資活動の業績が増加しました。

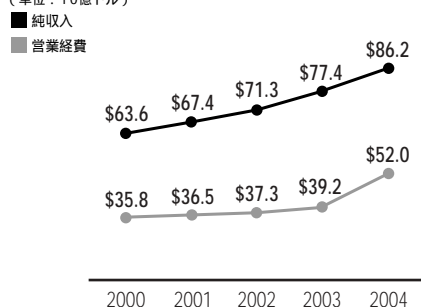
収入の増加は、顧客残高の大幅な増加に支えられました。リテール・バンキングの貸出金は、25%増加し、消費者金融事業の貸出金は、10%増加し、カード債権は、19%増加しました。法人向け貸出金は、16%増加し、トランザクション・サービスの預かり資産は、23%増加しました。スミス・バーニーの顧客資産は、8%増加し、プライベート・バンクの顧客数は、15%増加しました。

預金合計
(単位：10億ドル)



営業費用は、前期比33%増加しました。この費用には、ワールドコムおよび訴訟引当金の費用として79億15百万ドル(税引後49億5,000万ドル)、日本のプライベートバンク部門の閉鎖関連費用として4億ドル(税引後244百万ドル)および既に公表されていますがSECが調査中の証券代行業者問題の解決に関連する196百万ドル(税引後151百万ドル)の引当金が含まれています。これらの法令関連費用を除くと、営業費用は、12%増加し、投資支出の増加(3%)、買収関連費用と為替の影響(6%)、他の法務費用の増加(2%)および営業費用の増加(1%)を反映しています。投資支出には、特に、全世界で558店の新たな消費者金融およびリテール・バンキングの支店の追加、広告費・マーケティング費の増加および技術投資が含まれています。

純収入および営業経費
(単位:10億ドル)

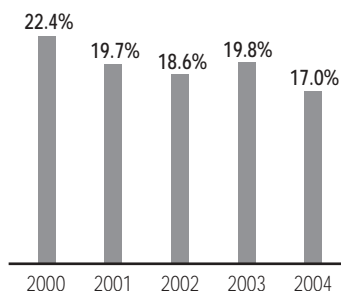


グローバルな与信環境が有利に推移したため、シティグループの2004年度の業績に大きな影響を与え、貸倒引当金が20億ドル減少したことにより与信関連コストの総額が18億ドル減少しました。

当期の実効税率は、外国税額控除の使用に関連する評価引当金および税金問題の確定および見積りの変更に関連する引当金の戻入れならびに、無期限に投資した海外利益の影響を反映して、255ベース・ポイント減少し、28.6%になりました。

シティグループの株式資本および信託優先証券は、2004年12月31日現在1,150億ドル以上に増加しました。株主持分は、2004年度中に113億ドル増加し、1,093億ドルとなりました。当社は、普通株主に対する配当金として83億ドルを分配しました。

株主資本利益率

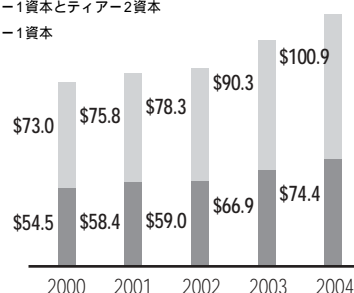


当社の取締役会は、2004年度中に四半期普通配当金を14%、2005年1月には更に10%増配した結果、現在の四半期配当金は、1株当たり44セントになりました。

合計資本(ティア1資本とティア2資本)

(単位:10億ドル)

■ティア1資本とティア2資本
■ティア1資本



2004年度は、当社は期待した二桁の利益成長を達成できませんでした。ワールドコムの訴訟と引当費用により2003年度に対し純利益は5%減少しました。

2004年第2四半期に、当社は、ワールドコムのクラス・アクション訴訟の和解費用ならびにエンロンおよびその他の係争中の訴訟および法的手続きに関連する訴訟引当金の増加として税引後49億5,000万ドルを計上しました。この費用は、これらの事件を解決することによる財務への影響に対処する重要な措置です。

第3四半期に、日本の金融庁は、シティバンク在日支店のプライベートバンク部門に対し、すべての新規顧客取引の中止と、2005年9月30日までの業務の終了を命じた行政処分を発表しました。この行政処分は、金融庁による検査の結果、シティバンク在日支店、特にプライベートバンク部門について内部管理体制及び経営管理体制に根本的な問題があると指摘されたことによるものです。当社は、この指摘を受け入れ、金融庁の指導に従うことを最優先しました。第4四半期に、当社は、日本のプライベートバンク部門の閉鎖に関連する税引後244百万ドルの損失を計上しました。

第3、第4四半期に当社は、既に公表されていますがSECが調査中の証券代行業者問題の解決に関連して196百万ドル(税引後151百万ドル)の引当金を計上しました。この引当金は、SECが問題の解決について委員会に勧告するとした財務条件を考慮したものです。

8月、大量の国債と先物契約の行使を伴った欧州の債券市場で当社の欧州の国債トレーディング・デスクが取引を実行しました。欧州の規制当局や財務当局を含め、当社の顧客とその他の利害関係者に与える潜在的な影響を考慮せず、またこの取引が当社の基準に合致していなかったこともあり、当社がこの取引を実行したことを遺憾に思っています。英国の金融監督当局および他の欧州の規制当局は、この取引を調査しており、当社としては全面的に協力しています。

2004年中に、当社は内部統制とコンプライアンス体制の独立性と能力の強化等、当社の事業のやり方を改善するという目標を設定し、多くの措置をとりました。第3、第4四半期には、シティグループのCEOであるチャック・プリンスは、35,000人以上の社員と会い、最も信頼されるグローバルな金融サービス会社になるという当社の目標を強調しました。

連結財務諸表

連結損益計算書

シティグループ・インクおよび子会社
12月31日に終了する年度

単位：100万ドル(但し、1株当りの金額を除く)

	2004年	2003年	2002年
収益			
貸出金利息および貸出手数料	\$ 43,981	\$ 38,110	\$ 37,903
その他の利息および配当	22,728	18,937	21,036
受取保険料	3,993	3,749	3,410
役務収益および手数料	16,772	16,314	15,258
自己勘定取引	3,756	5,120	4,513
資産運用管理手数料	6,845	5,665	5,146
投資売却実現損益	831	510	(485)
その他収益	9,370	6,308	5,775
総収入	108,276	94,713	92,556
支払利息	22,086	17,271	21,248
支払利息控除後総収益	86,190	77,442	71,308
保険給付準備金繰入額および貸倒引当金繰入額			
保険給付準備金繰入額	3,801	3,895	3,478
貸倒引当金繰入額	6,233	8,046	9,995
保険給付準備金繰入額および貸倒引当金繰入額合計	10,034	11,941	13,473
営業費用			
非保険業務の報酬および福利費	23,707	21,288	18,650
施設費	4,847	4,280	4,005
技術・通信費	3,586	3,414	3,139
保険業務の引受、獲得および営業費用	1,234	1,063	992
事業再構築関連費用	(5)	(46)	(15)
その他の営業費用	18,605	9,169	10,527
営業費用合計	51,974	39,168	37,298
法人税等、少数株主持分および会計方針変更による累積的影響額控除前の継続事業からの利益	24,182	26,333	20,537
法人税等	6,909	8,195	6,998
法人税等控除後少数株主持分	227	285	91
会計方針変更による累積的影響額控除前の継続事業からの利益	17,046	17,853	13,448
廃止事業			
廃止事業からの利益	—	—	965
子会社による株式売却益	—	—	1,270
法人税等	—	—	360
廃止事業からの利益(正味)	—	—	1,875
会計方針変更による累積的影響額(正味)	—	—	(47)
当期利益	\$ 17,046	\$ 17,853	\$ 15,276
基本1株当り利益			
継続事業からの利益	\$ 3.32	\$ 3.49	\$ 2.63
廃止事業からの利益(正味)	—	—	0.37
会計方針変更による累積的影響額(正味)	—	—	(0.01)
当期利益	\$ 3.32	\$ 3.49	\$ 2.99
普通株式加重平均残高(100万株)	5,107.2	5,093.3	5,078.0
希薄化後1株当り利益			
継続事業からの利益	\$ 3.26	\$ 3.42	\$ 2.59
廃止事業からの利益(正味)	—	—	0.36
会計方針変更による累積的影響額(正味)	—	—	(0.01)
当期利益	\$ 3.26	\$ 3.42	\$ 2.94
普通株式加重平均残高(100万株)	5,207.4	5,193.6	5,166.2

連結貸借対照表

シティグループ・インクおよび子会社
12月31日現在

単位：100万ドル

	2004年	2003年
資産		
現金および銀行預け金(分別現金その他預金を含む)	\$ 23,556	\$ 21,149
利付銀行預け金	23,889	19,777
フェデラルファンド貸出金、借入有価証券および売却条件付買入有価証券	200,739	172,174
仲介業者債権	39,273	26,476
トレーディング勘定資産(2004年および2003年12月31日現在、債権者に対する担保102,573百万ドルおよび65,352百万ドルを含む)	280,167	235,319
投資(2004年および2003年12月31日現在、債権者に対する担保15,587百万ドルおよび12,066百万ドルを含む)	213,243	182,892
前受収益控除後貸出金		
個人向け貸出金	435,226	379,932
法人向け貸出金	113,603	98,074
前受収益控除後貸出金	548,829	478,006
貸倒引当金	(11,269)	(12,643)
貸出金合計(正味)	537,560	465,363
営業権	31,992	27,581
無形固定資産	15,271	13,881
再保険求償債権	4,783	4,577
分離変動勘定	32,264	27,473
その他資産	81,364	67,370
資産合計	\$1,484,101	\$1,264,032
負債		
米国内無利子預金	\$ 31,533	\$ 30,074
米国内利付預金	161,113	146,675
米国外無利子預金	28,379	22,940
米国外利付預金	341,056	274,326
預金合計	562,081	474,015
フェデラルファンド借入金、貸付有価証券および買戻条件付売渡有価証券	209,555	181,156
仲介業者債務	50,208	37,330
トレーディング勘定負債	135,487	121,869
契約者基金および分離変動勘定	68,801	58,402
保険給付準備金	19,177	17,478
投資銀行および仲介業者借入金	25,799	22,442
短期借入金	30,968	36,187
長期債務	207,910	162,702
その他負債	64,824	48,380
親会社後順位劣後負債証券のみを保有する信託子会社の償還証券に対するシティグループおよび子会社の強制的義務	—	5,217
子会社後順位劣後負債証券のみを保有する信託子会社の償還証券に対するシティグループおよび子会社の強制的義務	—	840
負債合計	1,374,810	1,166,018
株主持分		
優先株式(累積清算価値 ¥ 額面 1 ドル ; 授権株式数30百万株)	1,125	1,125
普通株式(額面0.01ドル ; 授権株式数150億株) 発行済株式数 : 2004年 - 5,477,416,086株、2003年 - 5,477,416,254株	55	55
払込剰余金	18,851	17,531
繰越利益	102,154	93,483
自己株式(原価 ¥ 2004年 - 282,773,501株、2003年 - 320,466,849株)	(10,644)	(11,524)
株主以外の源泉による持分の累積的その他増減	(304)	(806)
未経過報酬	(1,946)	(1,850)
株主持分合計	109,291	98,014
負債および株主持分合計	\$1,484,101	\$1,264,032

シティバンク、エヌ・エイ 在日支店 業務のご案内

シティバンクは1902年(明治35年)初めて横浜に支店を開設して以来、100年以上にわたり日本のお客様にグローバルな視野に立った革新的な商品・サービスをご提供しています。日本は、当行のグローバルな営業展開において重要な市場であり、広く個人のお客様を対象とした個人金融事業及び法人を対象とした法人金融事業という2つの基幹事業を営んでおり、国内23支店・8出張所で営業活動を展開しています。

コンシューマーバンク

一般的な銀行業務に加え、豊富な種類の外貨預金、投資信託、また変額個人年金保険など、資産運用を考えるお客様のニーズに応じた革新的な商品を提供しています。世界約150カ国・92万台のCD/ATMで預金が引き出せる「バンキングカード」や日本の米ドル預金を全米のCD/ATMで米ドルのまま引き出せる「シティバンク外貨キャッシュカード」など革新的なサービスを提供しています。また、日本で初めて24時間・365日のATM、ATM手数料の無料化、電話一本でほとんどの銀行取引が可能な「シティホンバンキング」、インターネットバンキング「シティバンクオンライン」、モバイルバンキング「シティバンクモバイル」など他行に先駆け導入してまいりました。一部の支店では、平日の夕方5:00から7:00まで営業する「イブニングバンキング」や、土曜の午前10:00から午後4:00まで営業する「サタデーバンキング」、そして銀座支店は365日午前9:00から午後7:00まで営業を実施しております。

また、外国銀行として初めて都銀・地銀・郵便局のCD/ATMネットワークと提携しました。シティバンクのCAP(Customer Account Protection)サービスは、国内、海外それぞれのCD/ATMの1日あたりのご利用限度額をお客様が自由に設定・変更可能とした安全かつ便利なサービスです。

クレジットカード分野では、シティカードジャパン株式会社が発行するビザ、マスターカード、そしてダイナースクラブカードを提供しています。ビザ、マスターカードは、シティバンクゴールドカードをはじめ、為替レートへの変動に左右されない米ドル決済専用カードやコンビニなどで好きな時、好きな額をお支払いできるリボ払い専用のクリアカードなど、顧客のニーズに合わせたサービス・商品を提供しています。ダイナースクラブカードではレギュラカードをはじめ各種提携カードなど、富裕層における多彩なニーズに応える商品サービスを提供しています。

コーポレートバンク

グローバル・リレーションシップバンキング

グローバルにビジネスを展開される大手法人のお客様に、戦略的な利金調達や資金決済サービスを提供しています。それぞれのお客様に対して、業界ごとに編成された専属の顧客担当チームがグローバルに対応しているため、業界動向等に関する深い知識を活用することができます。豊富な金融商品や100カ国に広がるネットワークを活用して、お客様の問題解決を支援するよう日夜務めています。

グローバルセキュライゼーション

米国資産担保CP市場を利用した新しい資金調達源としての証券化プログラムを中核に、証券化を利用したコミットメントラインの設定、リスク移転取引による代替資本の創出など多彩な

アプリケーションを開発、実行しております。また、米国・ヨーロッパ・アジアの各拠点における証券化チームとの協力の下、クロスボーダー案件を含め、世界の各国でお客様のニーズにお応えできる体制も整えております。

グローバルローン

シンジケート・ローンの組成を中心に、お客様にとって最適なコーポレート・ファイナンスのアドバイスを提供し、将来を見据えた財務戦略の実現に貢献するよう努めています。とりわけ、米国、ヨーロッパ、アジアの各拠点におけるシティグループのローン・シンジケーション部門との連携体制を構築し、流動性の補完、クロスボーダー案件、企業買収案件等、お客様のあらゆる資金調達ニーズに対応しております。

エクスポートアンドエージェンシーファイナンス

ニューヨーク、ロンドン、香港を主なネットワーク拠点として各国の輸出信用機関を活用した金融サービスを提供しております。特に、日本国内からは、政府系機関である国際協力銀行及び日本貿易保険により信用補完された輸出・輸入金融および事業金融のアレンジ・サポート、またインフラプロジェクトを中心とした制度金融ならびに長期融資のプロジェクトファイナンスの組成を行っております。

グローバル・トラザクション・サービス

一般事業法人および金融機関向けにキャッシュマネジメント、貿易金融サービス、セキュリティ・サービスを提供しています。

キャッシュマネジメントでは国内外における送金、資金回収、流動性管理、そしてクリアリングに関連するサービスを幅広く提供しています。多くの商品は日本の決済マーケット特有の要件に適應した機能を有しています。

貿易金融業務においては 100 カ国を超える自行拠点と 3,000 以上ものコルレス銀行からなるネットワークを通じトレードファイナンスサービスを提供しています。

セキュリティ・サービスではカストディアンとして最大規模の世界 45 カ国に自行拠点をもち 72 カ国において当該サービスを提供、世界中の主要な金融機関、機関投資家、ならびに発行体に対し、あらゆる証券取引関連サービスを提供しています。

外国為替本部/トレジャリー

外国為替本部は、シティグループの圧倒的なネットワークと情報量を武器に、リアルタイム情報をお客様に発信しています。為替商品に関する高度な専門性に加え、電子取引、ストラテジストによる通貨リスク分析を提供できる確固としたインフラが整っています。トレジャリーでは、シティグループの豊富な海外ネットワークを活かし、お客様の資金の運用及び調達ニーズにお応えしております。

プライベートバンク

シティバンク在日支店プライベートバンク部門では、総資産 3 億円以上の個人のお客様に資産運用サービスを提供しています。2004 年 9 月に、金融庁は、シティバンク在日支店に対し行政処分を発表しました。この処分は、シティグループの日本に

おける全てのプライベートバンキング業務を 2005 年 9 月 30 日までに終了するよう命じたものです。これに従い、シティバンク在日支店プライベートバンク部門は、2004 年 9 月 29 日以降全ての新規の顧客取引を停止いたしました。

財務データ (シティバンク、エヌ・エイ 在日支店)

損益計算書

単位 :100万円	2005年3月期	2004年3月期
経常収益	133,286	136,791
資金運用収益	79,469	65,808
(うち貸出金利息)	(13,732)	(14,934)
(うち有価証券利息配当金)	(3,577)	(2,861)
役務取引等収益	21,592	23,422
特定取引収益	915	5,764
その他業務収益	29,767	40,207
その他経常収益	1,541	1,588
経常費用	107,714	99,769
資金調達費用	50,119	39,450
(うち預金利息)	(26,557)	(16,021)
役務取引等費用	2,652	2,390
特定取引費用	74	203
その他業務費用	998	1,076
営業経費	53,600	53,346
その他経常費用	269	3,301
経常利益	25,571	37,021
特別利益	734	801
特別損失	42,185	1,094
税引前当期純利益	15,878	36,729
法人税、住民税及び事業税	11,280	18,847
法人税等調整額	15,497	1,274
当期純利益	11,662	19,156

貸借対照表

単位 :100万円	2005年3月31日	2004年3月31日
資産		
現金預け金	231,549	22,340
買現先勘定	513,556	916,892
買入金銭債権	10,803	3,456
特定取引資産	233,396	82,400
有価証券	554,170	428,750
貸出金	1,128,882	1,348,648
外国為替	61,891	58,850
その他資産	317,982	703,134
動産不動産	36,417	38,187
繰延税金資産	26,456	11,856
支払承諾見返	163,629	129,676
貸倒引当金	5,885	6,436
本支店勘定	2,615,964	3,645,438
合計	5,888,817	7,383,197
負債		
預金	4,212,249	5,032,472
譲渡性預金	137,000	211,600
コ-ルマネ-	16,675	20,911
特定取引負債	66,173	82,187
借入金	12	1,389
外国為替	101,977	134,337
その他負債	340,477	730,274
賞与引当金	867	1,803
退職給付引当金	2,927	3,409
支払承諾	163,629	129,676
本支店勘定	855,694	1,014,502
小計	5,897,684	7,362,564
利益準備金及び当期末処分利益	9,662	21,156
評価差額金	795	523
小計	8,866	20,632
合計	5,888,817	7,383,197

(注1) 貸出金のうち破綻先債権額 2,802百万円、延滞債権額 3,265百万円、3ヵ月以上延滞債権額 26百万円、貸出条件緩和債権 1,983百万円、並びに以上の合計額 8,078百万円
(注2) 動産不動産の減価償却累計額 29,619百万円
(注3) コ-ルマネー、為替決済等の担保として差入れている有価証券合計額 617,254百万円

営業の概要

今期を顧みますと、米国の景気減速や原油価格の高騰などをうけ日本経済も年度後半から減速傾向で推移していると考えられます。国内の金融緩和政策は継続され、短期金融市場はゼロ金利状態で推移しています。一方長期市場金利は一時上昇したものの、1.4%程度で推移しました。外国為替市場では、円の対ドル相場は一時102円台をつけ、総じて円高傾向で推移した一年となりました。

このような状況の中、当会計年度における業績は以下のとおりとなりました。

業容面では、預金は前年同期比 8,202 億円減少して 42,122 億円となり、譲渡性預金は前年同期比 746 億円減少して 1,370 億円となりました。一方貸出金は前年同期比 2,197 億円減少し 11,288 億円となり、買現先勘定は前年同期比 4,033 億円減少し 5,135 億円となりました。有価証券投資につきましては、その残高のうち外国債券の比重を減らし国債を増やしておりますが、前年同期比 1,254 億円増加して 5,541 億円となっております。本支店勘定は純額で前年同期比 8,706 億円の減少となっております。その他資産、負債のうち

金融派生商品は、それぞれ前年同期比 3,794 億円の減少、前年同期比 4,105 億円の減少となっております。

業務収益・費用につきましては、資金運用収益・資金調達費用ともに増大し、業務粗利益における資金利益は前年同期比 29 億円増加となりました。これに対して役務取引等利益は主に投資信託の販売による手数料の減少により前年同期比 20 億円の減少となっております。また、特定取引による利益は前年同期比 47 億円の減少、その他の業務利益は外為売買損益の減少により前年同期比 103 億円の減少となり、業務粗利益全体としては前年同期比 141 億円の減少となりました。臨時損益を勘案した経常利益は前年同期比 114 億円減少の 255 億円となりました。

なお、当行は昨年 9 月金融庁より行政処分を受け、プライベートバンク部門に属する支店に於いての新規取引停止、本年 9 月 30 日までに当該支店の閉鎖を命じられました。このため、将来の特定の支出又は損失に備えるために 409 億円の引当金を計上しており、繰入額の特別損失計上により、当期純損失は 116 億円となりました。

シティバンク、エヌ・エイ 在日支店の店舗網等

大株主 2005年3月末現在、シティコープは当行普通株式751百万ドルの全額を保有しております。

在日代表 (2005年6月末現在)

ダグラス・エル・ピーターソン	在日支店チーフ・エグゼクティブ・オフィサー
ジョイス・フィリップス	個人金融本部長
ロバート・アーサー・スネル	法人金融本部長
サミール・ラスラン	プライベートバンク本部本部長

支店一覧 (2005年6月末現在)

<在日統括支店>

東京支店 〒107-6105 港区赤坂5-2-20 赤坂パークビルディング	東京支店川崎出張所 〒212-0013 川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア
東京支店シティグラーブセンター出張所 〒140-8639 品川区東品川2-3-14 シティグラーブセンター	東京支店沖縄出張所 〒901-0142 那覇市鏡水崎原地先 フリーゾーン1号棟2階

<コンシューマーバンク>

口座開設のお問い合わせは Tel. 0120-50-4189 (24時間365日)

口座をお持ちのお客様は Tel. 0120-110-330 (24時間365日)

大手町支店 〒100-0004 千代田区大手町1-1-3 大手センタービル1F	広尾支店 〒150-0012 渋谷区広尾5-6-6 広尾プラザ1、2F
赤坂支店 〒100-0014 千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルプラザ	横浜支店 〒220-0004 横浜市西区北幸1-6-1 横浜ファーストビル8F
新宿南口支店 〒160-0023 新宿区西新宿1-18-8 新宿スカイビル1、2F	横浜支店藤沢出張所 〒251-0055 藤沢市南藤沢2-8 2002.K&Sビルディング4F
新宿南口支店吉祥寺出張所 〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町1-15-9 吉祥寺岩崎ビル8F	幕張支店 〒261-7102 千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト2F
新宿南口支店成城出張所 〒157-0066 世田谷区成城2-34-13 ニッセイ成城ビル2F	札幌支店 〒060-0002 札幌市中央区北二条西4-1 北海道ビルディング1F
新宿東口支店 〒160-0022 新宿区新宿3-17-5 カワセビル1、2F	名古屋支店 〒460-0008 名古屋市中区栄3-14-15 スギビル8F
青山支店 〒107-0061 港区北青山3-6-1 ハナエモリビル4F	名古屋支店名古屋駅出張所 〒450-6033 名古屋市中村区名駅1-1-4 JRセントラルタワーズ オフィスタワー33F
銀座支店 〒104-0061 中央区銀座6-9-2 クロサワビル 2、3、4F	京都支店 〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町88 K 4西条ビル1、2F
五反田支店 〒141-0022 品川区東五反田2-2-3 五反田ハタビル3F	梅田支店 〒530-0013 大阪市北区茶屋町1-27 AIG梅田ビル7F
立川支店 〒190-0012 立川市曙町2-7-16 鈴春ビル1、2F	心齋橋支店 〒542-0086 大阪市中央区西心齋橋2-1-2 御堂筋ダイヤモンドビル1、2F
池袋支店 〒171-0021 豊島区西池袋1-11-1 メトロポリタンプラザ9F	神戸支店 〒650-0033 神戸市中央区江戸町95 井門神戸ビル1、2F
渋谷支店 〒150-0043 渋谷区道玄坂2-25-12 道玄坂カブビル1、2F	福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神2-8-30 福岡天神第一生命ビルディング1F
渋谷支店自由が丘出張所 〒152-0035 目黒区自由が丘1-26-14 オクズビル2F	

<コーポレートバンク>

東京支店 〒107-6105 港区赤坂5-2-20 赤坂パークビルディング Tel. 03-3560-9100	大阪支店 〒542-0086 大阪市中央区西心齋橋2-1-2 御堂筋ダイヤモンドビル9F Tel. 06-6213-2129
---	--

<プライベートバンク>

丸の内支店
〒100-0005 千代田区丸の内1-3-1 東京銀行協会ビル
Tel. 0120-440-406 (平日9:00~17:00)

在日支店従業員数 (2005年3月末)	1,381名
平均年齢 (2005年3月末)	37歳

自動預払機(ATM)設置状況 (2005年6月30日現在)

設置場所	台数	所在地	営業時間
支店設置			
大手町支店	3	千代田区大手町1-1-3 大手センタービル1F	24時間
赤坂支店	2	千代田区永田町2-13-10 ブルデンシャルプラザ1F	24時間
	2	千代田区永田町2-13-10 ブルデンシャルプラザ2F	平日9:00～15:00
新宿南口支店	4	新宿区西新宿1-18-8 新宿スカイビル1F	24時間
新宿東口支店	5	新宿区新宿3-17-5 カワセビル1F	24時間
青山支店	2	港区北青山3-6-1 ハナエモリビル1F	24時間
	1	港区北青山3-6-1 ハナエモリビル4F	平日9:00～15:00
銀座支店	3	中央区銀座6-9-2 クロサワビルM2F	24時間
五反田支店	2	品川区東五反田2-2-3 五反田ハタビル1F	24時間
	1	品川区東五反田2-2-3 五反田ハタビル3F	平日9:00～15:00
立川支店	3	立川市曙町2-7-16 鈴春ビル1F	24時間
池袋支店	2	豊島区西池袋1-11-1 メトロポリタンプラザ9F	8:00～22:30
渋谷支店	4	渋谷区道玄坂2-25-12 道玄坂カブビル1F	24時間
広尾支店	4	渋谷区広尾5-6-6 広尾プラザ1、2F	24時間
	2	横浜市西区北幸1-6-1 横浜ファーストビル2F	24時間
横浜支店	2	横浜市西区北幸1-6-1 横浜ファーストビル8F	平日8:45～19:00 土10:00～16:00
幕張支店	2	千葉市美浜区中瀬2-6 WBGマリブイースト2F	7:00～23:00
札幌支店	3	札幌市中央区北二条西4-1 北海道ビルディング1F	24時間
	2	名古屋市中区栄3-14-15 スギビル1F	24時間
名古屋支店	1	名古屋市中区栄3-14-15 スギビル8F	平日9:00～15:00 土10:00～16:00
	3	京都市下京区四条通室町東入函谷鉦町88 K 4西条ビル1F	24時間
京都支店	2	大阪市北区茶屋町1-27 AIG梅田ビル1F	8:00～22:00
	1	大阪市北区茶屋町1-27 AIG梅田ビル7F	平日9:00～15:00、17:00～19:00 土10:00～16:00
梅田支店	2	大阪市中央区西心齋橋2-1-2 御堂筋ダイヤモンドビル1F	24時間
心齋橋支店	2	神戸市中央区江戸町95 井門神戸ビル1F	24時間
神戸支店	2	神戸市中央区江戸町95 井門神戸ビル1F	24時間
福岡支店	3	福岡市中央区天神2-8-30 福岡天神第一生命ビルディング1F	24時間
店外ATM			
シティグループセンター 1F	3	品川区東品川2-3-14 シティグループセンター1F	7:00～23:30
東京モジュール天王洲アイランド改札口	1	品川区東品川2-3-8	5:00～24:00
東京シティアターミナル2F	2	中央区日本橋箱崎町42-1東京シティアターミナル2F	6:00～21:00
メトロポリタンプラザB1F	1	豊島区西池袋1-11-1 メトロポリタンプラザB1F	平日7:00～23:00
			土・日 祝8:00～21:00
東京アメカシクラブ	1	港区麻布台2-1-2 東京アメカシクラブ レクリエーションセンター棟	6:30～22:00 土・日 祝 7:30～22:00
六本木交差点	3	港区六本木5-1-1 六本木マイアミビル2F	24時間
赤坂パークビルディング	1	港区赤坂5-2-20 赤坂パークビルディング2F	平日7:30～22:00 (館内利用者24時間)
新虎ノ門実業会館1F	1	港区虎ノ門1-1-21 新虎ノ門実業会館1F	平日7:00～23:00
			土7:00～18:00
成城出張所	1	世田谷区成城2-34-13 ニッセイ成城ビル2F	平日9:00～15:00 土10:00～16:00
成城学園前駅北口	1	世田谷区成城6-4-15	24時間
自由が丘出張所	1	目黒区自由が丘1-26-14 オクスビル2F	24時間
吉祥寺出張所	2	武蔵野市吉祥寺本町1-15-9 吉祥寺岩崎ビル1F	24時間
東急東横線横浜駅正面改札口	1	横浜市西区南幸1-1-4 東急東横線 横浜駅B3F	5:00～25:00
藤沢出張所	1	藤沢市南藤沢2-8 2002.K&Sビルディング4F	平日9:00～15:00
			土10:00～16:00
羽田空港	1	第1ターミナルビル1F	5:00～24:00
羽田空港	1	国際線ターミナルビル1F	24時間
成田国際空港	1	第1ターミナルビル中央棟1F	6:00～23:00
成田国際空港	1	第2ターミナルビル本館1F	6:00～23:00
関西国際空港	1	ターミナルビル1F	24時間
関西国際空港	1	貨物ターミナル	24時間
名古屋駅出張所	1	名古屋市中村区名駅1-1-4 JRセントラルタワーズオフィスタワー33F	平日9:00～19:00
中部国際空港セントレア	1	愛知県常滑セントレア1-1	24時間
福岡空港	1	国際線ターミナルビル1F	6:30～21:30
新千歳空港	1	ターミナルビル2F	7:00～23:00

(注) 営業時間は変更になる場合があります。

